

■加齢黄斑変性症
 目の働きはしばしばカメラに例えられます。いわゆる黒目（角膜）と、眼球内の水晶体という2つのレンズを通過した光は、網膜というフィルムに到達します。網膜の中でも、その中心にある非常に感度の高い部分（黄斑）にピントが合うことにより、ヒトは視力を得ています。その黄斑部に障害がおけると、視野の中心がぼやけたり、黒くなったり見えたりするため視力が下がります。見たい部分がゆがんで見える変視症が起こることもあります。このような視覚障害を引き起こす黄斑の病気のひとつとして「加齢黄斑変性症」があります。米国をはじめとする欧米先進国では、成人（特に50歳以上）の社会的失明の主要な原因



Yoshimasa Takano
 高野良真

となつていますが、日本でも、高齢者人口の増加や生活習慣の欧米化により患者数が増加しています。病名が示す通り「加齢」が主な原因ですが、同じ老化現象である白内障とは異なり、根本的な治療は今のところありません。しかしながら、加齢黄斑変性の2タイプのうちのひとつ、滲出型加齢黄斑変性では、異常な血管（脈絡膜新生血管）が出現して急速に病状が進行するのですが、抗血管新生療法、光線力学的療法、レーザー光凝固術などにより、進行を抑制できるようになってきています。

七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定結果について

柏木山放牧場に隣接する仮置き場の測定結果をお知らせします。平成25年5月29日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりとなりました。追加被ばく線量が年間1 mSv/hを超えないように管理しています。下記の数値は柏木山放牧場に隣接する仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

空間放射線量		地下水放射性物質質量	
単位：μSv/h		単位：Bq/kg	
測定点No. ※1	測定値	調査項目	測定値
①	0.21	放射性ヨウ素（I-131）	不検出
②	0.20	放射性セシウム（Cs-134）	不検出
③	0.21	放射性セシウム（Cs-137）	不検出
④	0.23		

※1 測定点については、広報しちかしゆく6月号に掲載されています。
 ●お問い合わせ 総務課 ☎37-2111（担当 秋葉）

食品等の放射能測定をしています

町では、町民のみなさんが食べる農林産物等について、放射能の測定を実施しています。家庭菜園や山林等で採れたものや頂いたものなど、放射能が心配な方は、お気軽にご連絡下さい。

【測定について】

- 測定する検体は細かく刻んで下さい。（土の付いた野菜等は水洗いして下さい）
- 必要な量は、体積で1リットル分（1Lの牛乳パック1個分）です。
- 検体は測定後にお返しします。（測定はビニールに入れたままで行いますので、汚さずにお預かりした状態でお返しします）
- 測定時間は1検体あたり準備を含めて約40分程度です。
- 測定結果は、分析結果表をお渡しします（証明書の発行はできません）。
- 測定時に混雑する場合がありますので、お持込みの際には連絡を下さい。

※測定費用は無料です。
 ※町の放射能測定は簡易測定です。

<食品中の放射性物質の規制値>

放射性セシウムの規制値	
食品群	規制値
飲料水（飲用茶を含む）	10
牛乳	50
乳児用食品（粉ミルク、ベビーフードなど）	
一般食品（上記以外）	100

（単位：ベクレル/kg）

●お問い合わせ 産業振興課 ☎37-2113（担当：高橋）



<肥料等の放射性物質の規制値>

放射性セシウムの規制値	
肥料等	400 ベクレル/kg
*肥料には、堆肥、落ち葉、灰等の	
自然由来の資材をそのまま農地	
土壌に施用する場合も含まれます。	

※肥料には、堆肥、落ち葉、灰等の自然由来の資材をそのまま農地土壌に施用する場合も含まれます。

いさひ診療所

所長 宮崎 武文

■当診療所で行っている予防接種について
 当診療所では次の予防接種を行っています。
 ●小児の予防接種（定期接種）
 BCGワクチン、四種混合ワクチン（三種混合ワクチン＋不活化ポリオワクチン）、三種混合ワクチン（DPT）、不活化ポリオワクチン、麻疹・風疹ワクチン（MR混合）、ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン、日本脳炎ワクチン、二種混合ワクチン（DT）、ヒトパピローウイルスワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）
 〈任意接種〉
 ロタウイルスワクチン、水痘ワクチン、おたふくかぜワクチン、インフルエンザワクチン（冬期間のみ）
 ●成人の予防接種（いづれも任意接種）
 肺炎球菌ワクチン（主に高齢者等）、インフルエンザワクチン（冬期間のみ）、麻疹・風疹ワクチン（MR混合）など。
 ※接種希望の方は事前に診療所に電話等で予約をお願いします。
 ※麻疹・風疹ワクチンについては風疹の流行を受けて「19、49歳の男女、妊娠している女性の配偶者」については公費助成が開始となっております。（妊婦は接種不可）
 ※詳しい接種年齢、スケジュール、費用の助成等については保健センターにご相談ください。
 【整形外科外来のお知らせ】
 7月12日（金）と26日（金）です。
 【休診のお知らせ】
 毎週火曜日の午後は研修のため休診とさせていただきます。
 7月19日（金）、22日（月）は都合により代診医による診察となりますのでご了承ください。



「七ヶ宿町」



吉田 弥弘さん

私は七ヶ宿町に住んで25年経ちました。学生の頃はとても不便な町だと思って生活していました。友達の家は遠くて、会いに行くにも一苦労だったことを覚えていています。
 高校を卒業して地元のある会社「ミヤギタノイ」に就職して色々な人々と出会いました。会社の先輩からは仕事のことを優しく教えていただき、私も先輩に慕われるように仕事に打ち込んでいきたいと思っています。
 休みの日は、会社の人や同級生、先輩のみなで七ヶ宿の川や山など自然を満喫しながら、楽しい休日をお過ごししています。
 学生の頃は不便と感じていた町が、大人になるととても住みやすい町と思えるようになってきました。町の人はとても優しく、朝すれ違うだけでも挨拶をしてくれます。「住めば都」という言葉があるように、七ヶ宿は最高の町だと私は思います。
 次回はお中村信樹さん（瀬見原）にリレーされます。